

2026年10月27日

もぐさえん

京王百草園で恒例の「紅葉まつり」を 11月7日（土）から開催します！ ～期間中は恒例のデジタル掛軸を毎日投影～

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、代表取締役社長：都村 智史）が運営する「京王百草園」（住所：東京都日野市百草560）では、11月7日（土）から11月29日（日）まで、恒例の「紅葉まつり」を開催します。

武蔵野の面影を色濃く残す京王百草園は、約26,000㎡の園内に植えられたモミジやドウダナンツツジ、黄色に染まったイチョウなどが11月中旬ごろから見ごろを迎え、格別な眺めを望むことができます。

また、開催中は閉園時間を19時00分まで延長し、長谷川章氏プロデュースによるプロジェクションマッピング「デジタル掛軸」を園内3エリアに毎日投影します。今年で4回目の開催となる「デジタル掛け軸」は、宇宙のノイズとされるホワイトノイズから図形をデジタル上に作画し15年以上かけて制作した100万枚のデジタル画像からランダムに引き出された2枚の画像を認識できないほどの速度で画像処理を行い重ね合わせて表示し、一期一会の無限映像を投影します。

そのほか、初開催となる百草園の竹を使用した「竹のレインスティック作り教室」や書道パフォーマンス、和太鼓演奏、茶道体験などの催し物を多数実施します。



《ポスター（イメージ）》



《三椏庵前（昨年の様子）》

本件のポイント

- ① 「京王百草園」では、11月7日（土）から11月29日（日）まで「紅葉まつり」を開催。園内では、モミジやドウダナンツツジ、黄色に染まったイチョウなどが見ごろを迎え、格別な眺めを望むことができる。
- ② 開催中は閉園時間を19時00分まで延長し、プロジェクションマッピング「デジタル掛軸」を園内3エリアに毎日投影。
- ③ 初開催となる百草園の竹を使用した「竹のレインスティック作り教室」や書道パフォーマンス、和太鼓演奏、茶道体験などの催し物を多数実施予定。

京王百草園「紅葉まつり」について

1. 期 間 11月7日（土）～11月29日（日）※期間中無休

2. 開園時間 9：00～19：00 ※最終入園18：30
※「デジタル掛軸」が中止の場合は16：30で閉園します。

3. 場 所 「京王百草園」（住所：東京都日野市百草560）

4. アクセス 京王線百草園駅下車徒歩10分または聖蹟桜ヶ丘駅・高幡不動駅からタクシー10分
※京王線新宿駅から約35分（特急利用、府中駅乗り換え）
※駐車場、駐輪場がございませんので、ご来園の際は電車をご利用ください。
※百草園駅から当園までの間、一部急坂の箇所があります。

5. 入 園 料 大人500円（税込み）、小人100円（税込み）
※年間パスポート大人2,000円（税込み）園内中央の「松連庵」で販売中。

6. 催 し 物

催事名	概 要	期 日	時 間
デジタル掛軸	数々の賞を受賞し、多くのメディアや海外でも活躍。数千本におよぶ作品を世に送り出す世界的なアーティスト「長谷川章氏」がプロデュース。幻想的な空間をお楽しみください。	全日	17：00 ～19：00 ※最終入園 18：30
香り散策	園内3エリア（①牧水生誕碑広場②松連庵中庭③見晴らし広場）ごとに香りの違うお香を焚きます。秋風に吹かれ漂う香りに癒されながら、夜はデジタル掛軸と合わせてお楽しみください。	全日	終日
百草の歴史を楽しむ パネル展 「京王百草園松連庵の今昔」	2026年7月に有形登録文化財に正式に登録された松連庵の歴史について詳しく解説します。	11月7日（土） ～15日（日） 14日（土） 15日（日）は対面 解説ガイド有	終日
癒しの音作り 竹のレインスティック教室	百草園の竹を使用した楽器作り。竹筒の中に、ビーズや様々な材料を入れ音色を楽しむワークショップです ※参加料1人2,500円 事前予約制・各回10名まで	11月7日（土） 11月8日（日）	①11：00～ ②14：00～
表千家流はじめての 立礼式 茶道体験会	本格的なお茶室（三椏庵）で行う表千家流立礼式による茶道体験。和菓子付き ※参加料1人1,000円 当日受付・整理券式・30名まで	11月14日（土） 11月15日（日） 11月21日（土）	9：30 ～15：30 ※最終受付 14：30
日野太鼓のろし会 和太鼓演奏	地元日野市を拠点に活動している「日野太鼓のろし会」による和太鼓演奏をお楽しみください。	11月22日（日）	①11：00～ ②14：00～ ※雨天中止

帝京大学書道部 書道パフォーマンス	大阪・関西万博にも出演した帝京大学書道部。経験を積んだ部員たちによる圧巻で迫力あるパフォーマンスをご覧ください。	11月23日(月・祝)	①11:00～ ②14:00～ ※雨天中止
帝京大学福井淳哉先生によるはじめてのかな書道～紅葉の百草園で、かな文字を書く～	帝京大学文学部 准教授 書道部監督 福井淳哉氏が教える、かな文字書道体験。 ※参加料1人1,000円 事前予約制・各回20名まで	11月23日(月・祝)	①11:30～ ②14:30～

※価格はすべて税込みです。

※事前予約連絡先：京王百草園 042-591-3478（受付時間10:00～16:00）

※予告なくイベントを中止または内容を変更する場合がございます。

7. 臨時停車について

(1) 実施日 11月7日(土)～11月29日(日)のうち土日祝(計9日間)

【11月】

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※上記カレンダーの黄色着色日が該当日です。

※青字・赤字の日は土休日ダイヤで運行します。

(2) 臨時停車（新宿駅発 高尾山口行き、京王八王子行き）

【土曜・休日】	新宿駅発	百草園駅着
特急	15:29	16:01
	15:38	16:12
	15:48	16:20
	15:55	16:31
	16:09	16:41
	16:16	16:50
	16:25	16:59
	16:38	17:10
	16:48	17:20

8. お客さまのお問い合わせ先

京王百草園 TEL. 042-591-3478（9:00～16:00）

【参考1】松連庵について

松連庵は多摩川丘陵南東端に広がる京王百草園の東面に位置し、江戸時代にこの地にあった松連寺の庫裏を転用した茅葺屋根の園内施設で、間取りには江戸時代末期から明治前期までの多摩地域における上層民家の特徴があり、歴史的景観に寄与している建物であることが高く評価され登録有形文化財に登録されました。

京王電鉄では、登録された松連庵を貴重な文化遺産として多くの方に発信し、京王百草園を訪れる方々に昔の面影を偲ばせる憩いの場を提供する観光資源として活用を図ってまいります。今後とも、文化財を大切に、かつ適切に維持管理し、次の世代へと継承してまいります。

※「松連庵の登録有形文化財」の詳細は、2025年3月30日付公表ニュースリリースをご参照ください
https://www.keio.co.jp/news/update/news_release/news_release2025/pdf/nr20260330_mogusaensyourenan.pdf



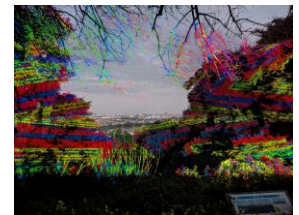
《松連庵外観》



《松連庵内観》

【参考2】デジタル掛軸について

30年間の研鑽を経て誕生したデジタル掛軸は、今日のAIの概念と深く結びついています。ランダムに生成される映像は、ただのアートではなく、私たちの魂に触れる光と色彩のシンフォニーです。日本の美意識が息づくこのプロジェクトは、千年に一度の一期一会の体験を提供します。



《昨年のデジタル掛軸》

【参考3】デジタルアーティスト 長谷川 章氏について

NHK大河ドラマ「琉球の風」ほか、ニュース、スポーツタイトルやTVCMなどを数千本制作し、日本民間放送連盟TVCM部門最優秀賞をはじめ数々の賞を受賞。後に日本人の持つ無常の精神から生まれた芸術であるD-K（デジタル掛軸）を発明し、プロジェクションマッピングの創始者となる。その後世界遺産など330カ所以上の国々でD-Kライブのインストールを開催している。



《長谷川 章氏》